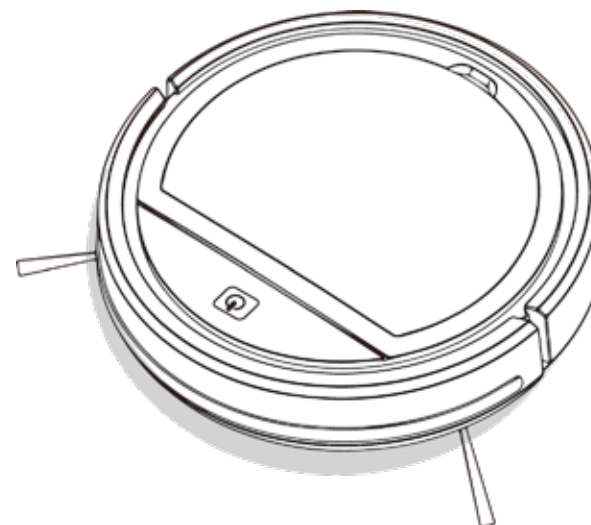


家庭用

ROBOT CLEANER CLOTH

ロボットクリーナー クロス



AIM-RC31

取扱説明書 保証書付

このたびは、ロボットクリーナー クロスAIM-RC31をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

とくに「安全上のご注意」必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



「ホームページ」のご案内

ホームページでは新製品情報や、商品に関するさまざまな情報をお届けしております。また、お客様の商品購入やお問い合わせにもご対応いただける便利なホームページです。ぜひ、一度ご覧ください。

<http://www.tsukamoto-aim.co.jp/>

保証書

持込修理

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買上げの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

型 式 AIM-RC31 保証期間 お買上げ日より1年間

※お買上げ日 年 月 日

※お客様 氏名 お電話番号
様 ()

ご住所

〒 □□□ □□□□□□

※販売店名・住所・電話番号

【 無 料 修 理 規 定 】

- お買上げ日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な仕様状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買上げの販売店または弊社が無料修理致します。
- 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買上げの販売店または弊社にご依頼ください。
- 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
 - (イ) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の器具の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
 - (ニ) 指定外電源（電圧、周波数）使用による損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輪船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払い明細書の提示がない場合。
 - (チ) 部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

販売元:株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5

TEL 03-3279-1511もしくは1512 FAX 03-3279-1515

2020年9月 初版 発行

2020年9月 第3版 発行

もくじ


安全上のご注意	1～3
お願い	4
各部のなまえ	5
準備する	
●充電する	6
●モップキットを取りつける	7
お掃除をはじめ	
●お掃除の前に	8
●使いかた	9
・本体の使用方法について	9
・走行方法について	9
・落下防止センサーについて	9
お手入れをする	
●ダストボックスのお手入れ	10
●回転ブラシのお手入れ	11
●落下防止センサーのお手入れ	11
●吸入口のお手入れ	11
●バッテリーの交換について	12
故障かな?と思ったときは	13
仕様	13
保証とアフターサービス	14
消耗品販売のご案内	14
・お客様相談窓口	14
保証書	裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください


本製品は安全を充分に考慮して設計されていますが、電気製品は取り扱いを誤ると大きな事故につながる可能性があります。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。


表示について

警告 取扱いを誤った場合は「死亡または重傷^{※1}を負う可能性がある内容」を示します。

 中の絵や近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

注意 取扱いを誤った場合は「軽傷^{※2}を負うことや、物的損害^{※3}が発生する可能性がある内容」を示します。

 中の絵や近くの文で、しなければならぬこと(指示)を示します。

 中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

※1：重傷とは、失明やけが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財・および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

本体・付属品について (各部のなまえ P.5 を参照ください。)

警告

火災・感電・ショートを防ぐために

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
 発煙・発火・感電の原因になります。すぐに本体の電源スイッチを切り、充電器の電源プラグ・充電プラグを抜いて、販売店またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼してください。

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がある。
- 本体や充電器が変形したり異常に熱い。
- こげくさいにおい"がある。

所定の充電時間を越えても満充電にならない場合は、充電をやめる
 ●発熱・破裂・発火の原因になります。

電源・充電器・電源コードは正しく使う
 コンセントや配線用器具の定格を超える使い方や交流 100V 以外での使用はしない

- たこ足配線等で定格を超えると発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグ・充電プラグのホコリは、定期的に乾いた布でふき取る
- 電源プラグ・充電プラグは根元まで確実に差し込む
- 感電・発熱による火災の原因になります。
- お手入れのときは、必ず本体の電源を「切」にし、充電器の電源プラグ・充電プラグを抜く
- 感電・けがの原因になります。

電源コード・電源プラグ・充電プラグが傷んだり、差し込みがゆるいときは使わない
 ●感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、加工したり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない
 ●感電・けがの原因になります。

電源コードを回転ブラシ・車輪に巻き込まない
 ●電源コードの損傷による火災・感電の原因になります。

充電器はぬれた手で抜き差ししない
 ●感電・けがの原因になります。

充電プラグの (+) (-) をショートさせない

水まわりやトイレ、風呂場では絶対に使わない
 ●感電の原因になります。

本体(ダストボックスを除く)充電器は絶対に水洗いしない
 ●感電・故障の原因になります。

分解・修理・改造をしない
 ●火災・感電・けがの原因になります。

●修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。

灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス(スプレー)などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗剤などの泡状のものは吸わせない
 ●爆発・火災・感電・けがの原因になります。

本体の充電に専用の充電器以外は使わない また充電器は本体以外の機器に使わない
 ●電池の液漏れ・発熱・破裂の原因になります。

針金や金属片などを本体や充電器の内部に差し込んだりしない
 ●発熱・発火・感電の原因になります。

本体・付属品について (各部のなまえ P.5 を参照ください。)

警告

けが・やけどを防ぐために

次の場所では使わない
 屋外、工場、倉庫、通気口、屋根裏、または地下、テーブル、棚、階段などの幅の狭い場所

- 感電・けが・故障の原因になります。

子供やペットが触れる場所には置かない
 ●感電・けがの原因になります。

充電完了直後は、バッテリー内蔵部および充電器の充電プラグには触れない
 ●やけどの原因になります。

落下防止センサーが汚れているときはお手入れをする
 ●落下によるけが・故障の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わせたり遊ばせない
 ●事故・感電・けがの原因になります。

●自分で意思表示できない人、または自分で操作できない人は付き添いなしでは使わないでください。

運転中、回転ブラシ、車輪には触れない
 ●手などのけが・やけどの原因になります。

注意

火災・感電・ショートを防ぐために

電源・充電器・電源コードは正しく使う
 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず充電器本体を持って抜く

- プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因になります。

長期間使わないときは、本体の電源スイッチを切り、充電器の電源プラグ・充電プラグを抜く
 ●けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

吸入口をふさいで運転しない
 ビニール袋などが詰まったときはすぐに取り除く

●過熱による本体の変形・発火の原因になります。

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使わない
 ●爆発・火災の原因になります。

吹出口をふさがない
 ●火災・故障の原因になります。

火気に近づけない
 ●本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因になります。

充電器に液体を付着させない
 ●感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因になります。

ダストボックス・フィルターは正しく取り付けられるフィルターが破れたり、古くなったときは交換する
 ●モーターの発煙・発火・故障の原因になります。

けが・破損を防ぐために

じゅうたん・マットなどの長い飾り房は、下に折り込む
 ●車輪や回転ブラシに巻き込まれ、じゅうたんの破れおよび本体の破損の原因になります。

フィルターは純正品を使う
 ●指定以外のフィルターを使うとモーターの発煙・発火・故障の原因になります。

本体を運ぶときは運転を停止し、両手でしっかり持つ
 ●本体の変形・けがの原因になります。

テーブルなどの上に物を置かない
 ●本体が衝突した衝撃で物が落ちて、破損の原因になります。

ワックスなどを塗布した床は十分に乾燥させてから使う
 ●床面が傷つく原因になります。

運転中、本体をのぞきまない
 ●転倒・けがの原因になります。

本体に乗ったり、重いものを載せたりしない
 ●本体の破損・けがの原因になります。

●特に小さなお子様にはご注意ください。

毛足の長いじゅうたんなどの上では使わない
 ●毛足の長いじゅうたんなどの上では、じゅうたんを巻き込むなどの故障の原因になります。

●特に小さなお子様にはご注意ください。


安全上のご注意 (つづき)


バッテリーのお買い求めは、ツカモトコーポレーション エイム事業部 お客様相談窓口もしくは、HPからご注文ください。


バッテリー (リチウムイオン電池) について

警告


感電・破損を防ぐために


 **バッテリーの分解・修理・改造をしない**
●バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。修理はお買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。

 **バッテリーは AIM-RC31 以外の機器に使わない**
●バッテリーの液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
火中に投入したり、加熱したりしない
●バッテリーの液漏れ・破裂・発火の原因になります。


 **充電には専用の充電器を使う (K05S050100J)**
●バッテリーの液漏れ・発熱・破損の原因になります。


けがを防ぐために

 **バッテリー内部から漏れた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師の治療を受ける**
●目に障害が起きる原因になります。

 **バッテリー内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す**
●皮膚がかぶれる原因になります。


火災・破損を防ぐために

 **外装チューブをはがしたり、傷付けたりしない**
●ショート・発熱・破裂・発火の原因になります。
バッテリーが液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気付いたときは使わない
●発熱・破裂・発火の原因になります。
床に付着すると損害を与えることがあります。

 **水や海水などにつけない、ぬらさない**
●発熱の原因になります。

注意

火災・破損を防ぐために

 **バッテリーを単独で充電しない**
●バッテリーの液漏れ・発熱・破損の原因になります。

リサイクルにご協力ください 本体内蔵のリチウムイオン電池は貴重な資源です

ご使用済みのバッテリー廃棄の際は、リサイクルにご協力ください。リサイクルに関しては、当社お客様相談窓口へお問い合わせください。
※バッテリーの取り外し方は、P.12 をご覧ください。



お願い

このクリーナーは家庭用です

- 業務用に使わない、掃除以外に使わない

異臭の発生・本体の破損や故障を防ぐために

- 次のは吸わせない
 - ・水などの液体、吸湿剤(湿気取り)など、水分を含んだゴミ。
 - ・ペットなどの排泄物が付いたもの。
 - ・ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なもの。
 - ・多量の砂(ペット用砂、パウダー状の粉末など)、小石など目詰まりするもの。
 - ・食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。
- バンパーを無理に押し付けない
 - ・誤動作することがあります。
- バンパーや車輪を変形させたり、落下防止センサーにシールやテープを貼らない
 - ・誤動作することがあります。
- 表面がかたく、凸凹したコンクリート床などはお掃除させない
 - ・回転ブラシ・車輪が摩耗します。

誤って吸い込まれることを防ぐために

- 次のものを床に置かない
 - ・テーブルクロス・カーテンの垂れ下がり。
 - ・電気機器などの電源コード。
 - ・小物や高価なもの(硬貨・指輪・宝石など)。
 - ・ひも、ベルト、ビニール袋など。
 - ・新聞紙などの薄い紙。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷付きを防ぐために

- 本体を引きずらない
 - ・本体を持ち上げて移動させてください。
- 車輪が傷付いているときは使わない
 - ・お掃除の前に点検してください。

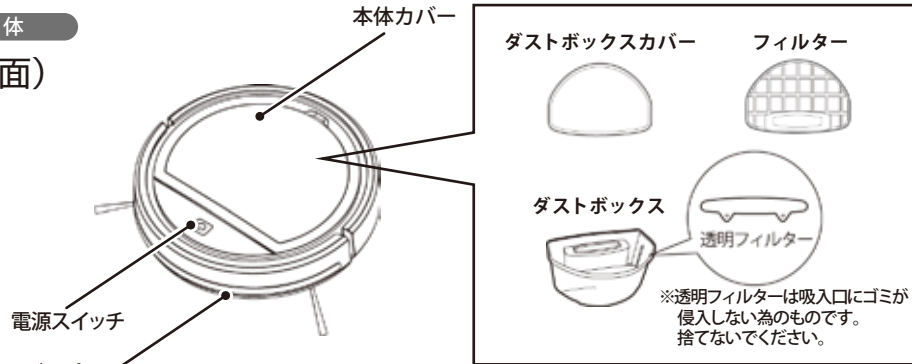
セキュリティシステムの誤作動を防ぐために

- 不在時など、ご家庭のセキュリティシステムが稼働しているときは使わない
 - ・ご家庭のセキュリティシステムが稼働している時間帯に使わないでください。

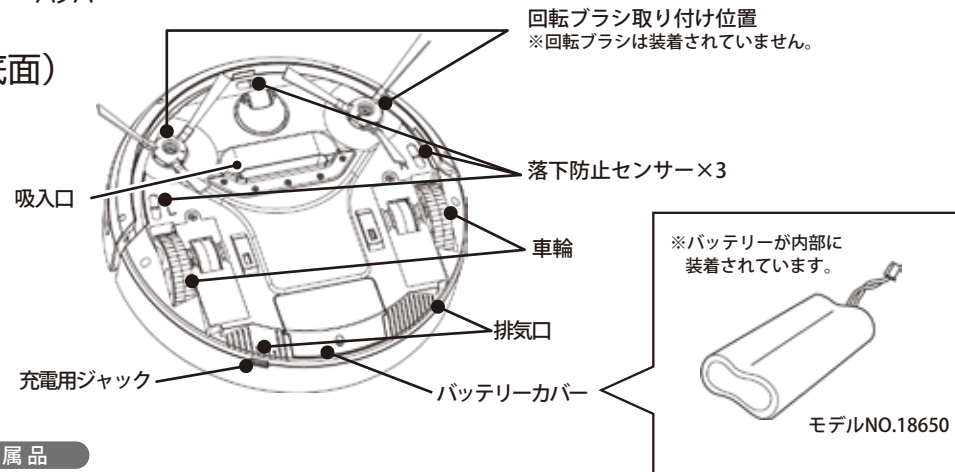
各部のなまえ

本体

(表面)

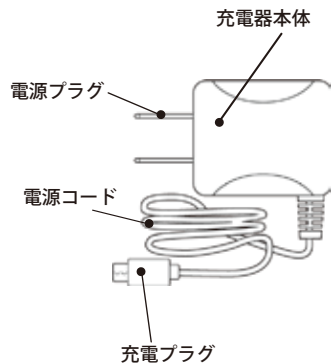


(底面)

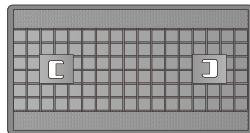


付属品

■充電器 (K05S050100J)



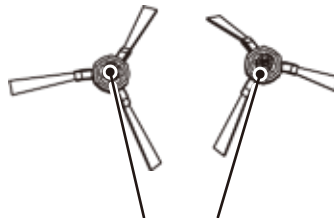
■モップキット



■モップクロス



■回転ブラシ×2



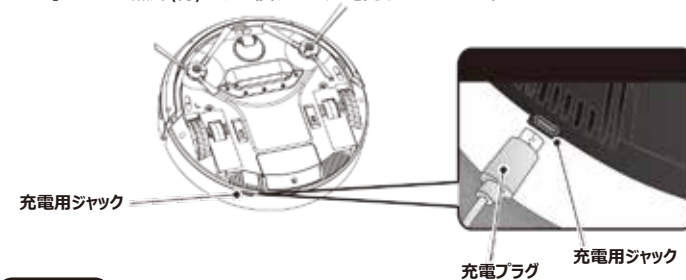
それぞれ「L」、「R」表記がございます。

準備する

充電する

- ※ 初めてご使用になる場合や長期間充電がされていない場合は、バッテリーが放電している可能性があります。下記の要領で充電してください。
- ※ ご使用後のバッテリー残量によって充電時間は異なりますが、約4時間で自動的に充電が完了となります。完全に充電された状態から最大60分お掃除できます。
- ※ 動作中にバッテリー残量がなくなると「U」マークが赤色になり、動作が停止します。下記の要領で充電してください。
- ※ バッテリーを長持ちさせるために、「U」マークが赤色になり、動作が完全に止まってからの充電をおすすめします。

- 1 本体の電源が切れていることを確認する
電源スイッチを押して「U」マークが消灯していることを確認してください。
- 2 本体の充電用ジャックに充電プラグを差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む
・充電が始まると「U」マークが点滅(赤)し始めます。
・「U」マークが点灯(青)に切り換わると充電完了の合図です。



お願い

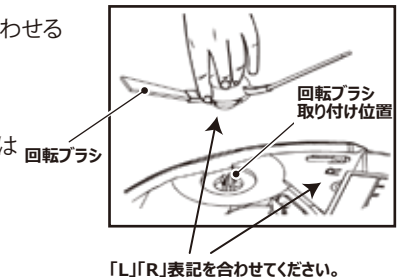
- ※ 長期間使用しない場合は、本体の電源を切り、充電器の電源プラグ・充電プラグを抜いて保管してください。

回転ブラシを取り付ける

- ※必ず本体の電源が切つてあることを確認してください。
- ※回転ブラシはフローリング専用です。毛足の長いじゅうたんなどでご使用の場合は、取りはずしてください。毛に引っかかり動かなくなる可能性があります。

- 1 本体底面の「L」「R」表記と、回転ブラシの「L」「R」表記を合わせる
- 2 回転ブラシ取り付け位置に、回転ブラシを
"カチッ"というまで奥に差し込む
※取りはずすときは、ブラシ部分を垂直に引っ張るとはずれます。
回転ブラシの毛先が曲がったり、広がったりしているときは
お湯をふくませた布で約10秒間ほどはさまみ、
引っ張るようにぬぐい取ってください。

⚠ やけどにご注意ください。



「L」「R」表記を合わせてください。

準備する (つづき)

モップキットを取りつける

ご使用上の注意

- モップクロスから水が滴り落ちる位の多量の水含んだ状態でのご使用はしないでください。故障の原因になります。
- 濡れたモップクロスを掃除機本体に取り付けたまま床面に長時間放置しないでください。床面の変色の原因になります。
- 必ず本体の電源が「OFF」にしてあることを確認してください。
- フローリング・畳・タイル面等平らな床面の清掃を行うことができますが、床面の素材により床面とモップの摩擦係数が異なるため走行速度が遅くなる場合があります。CF(塩ビ)材の床面など
- モップキットを取り付けると段差の載り上げ性能が落ちますが、モップキットの形状上の性能限界で故障ではありません。

■モップキット



オモテ

ウラ

■モップクロス



水色：オモテ



白色：ウラ

乾拭きの場合

- モップキットのオモテ面にモップクロスのウラ面を貼りつける



モップキットとモップクロスのオモテとウラをよく確認してから貼りつけてください。

- 掃除機本体底面のモップキット差し込み穴(2か所)にモップキットの差し込み部を挿入する。



水拭きの場合

- モップクロスを水につけて、固く絞る
- 乾拭きの場合同様に、モップキットにモップクロスを貼りつけ、掃除機本体底面のモップキット差し込み穴にモップキットの差し込み部を挿入する



清掃後はモップクロスをもップキットからはがし、本体を保管してください。使用後のモップクロスは手洗いもしくは、ネットに入れて洗濯機で洗ってください。

お掃除をはじめめる

お掃除の前に

P4の「お願い」をよくお読みください。

思わぬトラブルを防ぎ、部屋をスムーズにお掃除するために、下記の点にご注意ください。

■トラブルを防ぐために

破損するおそれのあるものは移動させてください。

次のようなものは、あらかじめ移動させるか保護してください。

- 障子やふすまなど、傷付きやすい建具
- 傷付きやすい家具や置物、屏風など
- 壊れたりしやすい花瓶やガラス製品、鏡など

次のものが床面にある場合は、あらかじめ片付けてください。

- 吸い込まれやすい小物や高価なもの(硬貨・アクセサリなど)
- じゅうたんやマットの飾り房 ※ 飾り房はじゅうたん・マットの下に折り込んでください。
- ペットの排泄物や液体類など、吸い込むと故障の原因となるもの

犬や猫などのペットはケージ・サークルに入れるか別の部屋に移してください。

■スムーズなお掃除のために

本体の移動を妨げるものは、あらかじめ片付けてください。

- 脚のある家具(テーブルなど)
- 雑誌・本など
- 薄くて滑りやすい敷物類(台所マット・じゅうたん)
- 座布団・ふとんなど

回転ブラシ・車輪にからまりやすいものは、あらかじめ片付けてください。

- テーブルクロス・カーテンの床に垂れ下がった部分
- 電気機器などの電源コード
- ひも・ベルト・ビニール袋など
- タオルなどの薄い布や新聞紙などの薄い紙

■お掃除する際の注意事項について

本体は車輪で走行しながら、回転ブラシでゴミを集めて吸い込みます。

次のような場所では使えません(敷物・床面の傷付き、本体故障の原因)

- 毛足の長いじゅうたん・ふとん・毛布など
- フックスが完全に乾いていないフローリングの床
- 水まわりやトイレ、風呂場など、ぬれた場所
- 暖房器具(ストーブ)など高温になるものの周辺

次のような場所は、お掃除ができません

- 本体が入れない奥まった場所や狭い場所
- 部屋の隅など、本体のブラシが届かない場所

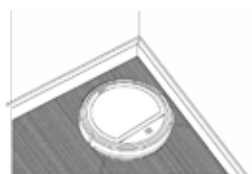
約8mm以上の段差は乗り越えられません

- 形状によっては約8mm以下の段差でも乗り越えられない場合があります。
- ※状況によっては、じゅうたんなどの敷物の段差も乗り越えられない場合があります。
- ※モップキットを取り付けると段差の載り上げ性能が落ちますが、モップキットの形状上の性能限界で故障ではありません。

お掃除方法の特性上、次のような場合があります

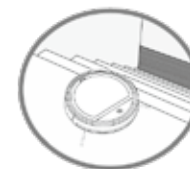
- 条件によってはゴミが残る場合があります。
- 小さくてかたいもの(小石や鳥の餌など)を、走行中に飛ばすおそれがあります。

■安全設計について



●衝撃吸収

障害物に接触した場合は、バンパーが衝撃を吸収します。障害物に接触すると、高感度ショックセンサーが反応し、方向転換します。



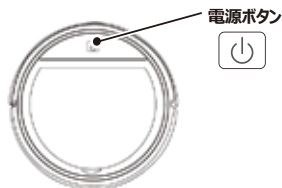
●落下防止

3個の落下防止センサーが、段差を検知して落下を防ぎます。※低い段差や床の色・材質によっては、センサーが検知しにくい場合があります。

使いかた

■本体の使用方法について

電源スイッチを押して1秒後にお掃除を開始します。
運転中は電源スイッチが緑点滅しながらお掃除をします。
バッテリー残量が少なくなると、電源スイッチが赤点灯してから
運転が停止し、電源スイッチも消灯します。

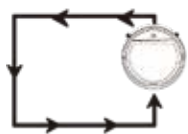


- ※ ご使用前にダストボックスにゴミがたまっていないか確認をしてください。
- ※ バッテリーを長持ちさせるために、動作が完全に止まってからの充電をおすすめします。

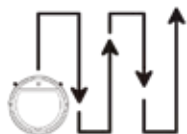
運転中に電源スイッチを押すと運転を停止します。

■走行方法について

以下の3つの動きをランダムに繰り返してお掃除します。



●壁沿い走行
壁に沿って走行します。



●弓字走行
弓字型にお部屋を走行します。



●バンパー走行
壁にぶつかると90度に
曲がって走行します。

■落下防止センサーについて

落下防止のため、本体底面部より床へ赤外線を放出しその反射により高さを判断し、落下する恐れのあるときは
後退するシステムになっております。

- ※ ご使用環境によって落下の可能性がります。
- ※ ご使用環境によって赤外線の反射率が異なるため、誤動作する可能性があります。
- ※ センサーが汚れていると検知感度が低下するため、センサー部分の汚れを綿棒などで取り除いてください。

以下のような場所では、落下防止センサーが正しく動作しません。
初めてご使用になる場合は、一度目をはなさずにご使用頂き、
正常に動作するかをご確認のうえご使用ください。

階段上・中二階やロフト、玄関などの次のような場所ではご使用になれません。

●壁から段差までの距離が約50cm以下の場所。

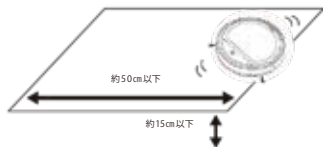
→落下してしまう場合が想定されます。

●段差が約15cm以下の場所。

→床の色が白く、高さが15cm以下の段差では、落下防止センサーが段差として
認識せずに、直進しながら落下してしまうケースが想定されます。

●日差しが入る場所。

→日差しが入る場所では、落下防止センサーの誤検知により
段差から落下してしまう場合があります。
日差しが入る場所では、カーテンなどで遮断するか、
段差部分に障害物を置いてください。



お手入れをする

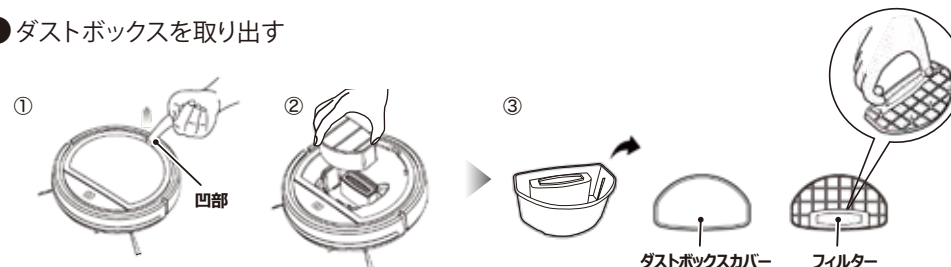
性能を維持するために、
必ず定期的にお手入れをしてください。

- お手入れの際は、必ず電源を切り充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は、指をはさまないようにご注意ください。
- フィルター表面の突起物は先がとがっています。取扱いの際には十分ご注意ください。

ダストボックスのお手入れ

汚れが気になるときや、吸引効果が下がったと感じるとき（ダストボックスにゴミがたまると、吸引効果が下がります。）

①ダストボックスを取り出す



本体カバーの凹部に指をかけて、
本体カバーをはずします。

ダストボックスを
取り出します。

ダストボックスカバー・フィルター
をはずします。

②清掃する



ダストボックスにたまった
ゴミを捨ててください。

ダストボックスを水洗いします。

フィルター裏面を歯ブラシなどのブラシで、
軽くなぞるようにして
ホコリを取り除いてください。

- ※ ダストボックスを水洗いした際は、十分に乾かしてから取り付けてください。
- ※ 必ずフィルターを付けてご使用ください。フィルターを正しく取り付けないと機械の中にホコリがたまり故障の原因になります。

③フィルター・ダストボックスカバーをダストボックスに 取り付ける

フィルター表面(突起物がある方)を上向きにして取り付けます。

④ダストボックスを本体に取り付ける

本体カバーは必ずしっかりと閉めてください。



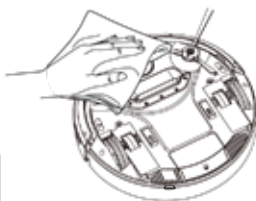
お手入れをする (つづき)

回転ブラシのお手入れ

汚れが気になるときや、異物がからみ付いたとき

① 回転ブラシが曲がったり、異物がからまっていないか確認する

- ・ からみついたゴミは、はさみで切り、取り除いてください。
- ・ 回転ブラシが曲がったり広がったりしたときは、お湯をふくませた布で約10秒間ほどはさみ、引っ張るようにぬぐい取ってください。

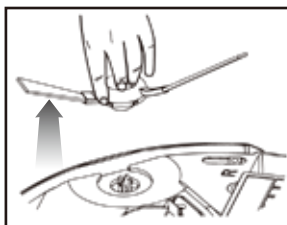


⚠ やけどにご注意下さい。

⚠ 本体への取り付けは、回転ブラシを十分に乾かしてから行ってください。

② 髪の毛や糸などが本体と回転ブラシの間にはさまっている場合は、回転ブラシをはずして取り除く

- ・ お手入れ後に取り外した際と逆の要領で回転ブラシを取り付けてください。

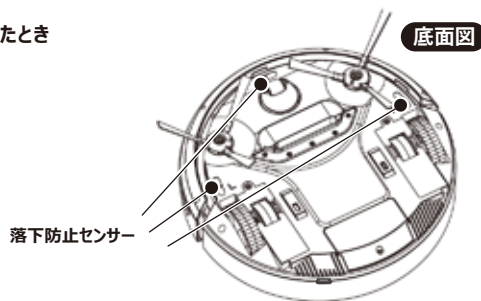


落下防止センサーのお手入れ

汚れが気になるときや、段差を検知できなくなったとき

綿棒などでホコリを取り除く

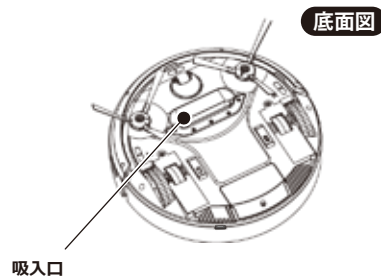
※センサーは3ヶ所あります。



吸入口のお手入れ

汚れが気になるときや、吸引効果が下がったと感じるとき

歯ブラシなどで付着しているゴミを取り除く



バッテリーの交換について

- バッテリーは消耗品です。運転時間が短くなった際は、バッテリーをお買い求めになり交換をしてください。バッテリーの消耗による交換費用は保証期間内でも有料となります。
- バッテリーを交換する場合は、下記の要領に従ってください。

バッテリー寿命の充電目安は約500回です

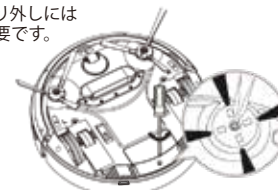
※ 使用環境により異なります。
連続運転時間がバッテリー初期 (20℃) の3/5の時間に短縮するまでの充電回数を示します。IEC61960基準による。繰り返しご使用になりますと使用時間が徐々に短くなります。



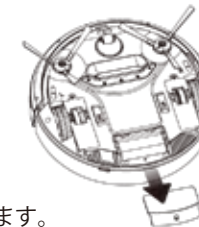
- ・ バッテリーを取り付けたり取り外したりするときは、必ず本体電源が切っていることを確認してから、作業を行ってください。
- ・ バッテリープラグを無理に差し込んだり、誤った差し込み状態で保管・ご使用されますと本体又はバッテリーの故障や火災の原因になります。

① バッテリーカバーのネジをはずす

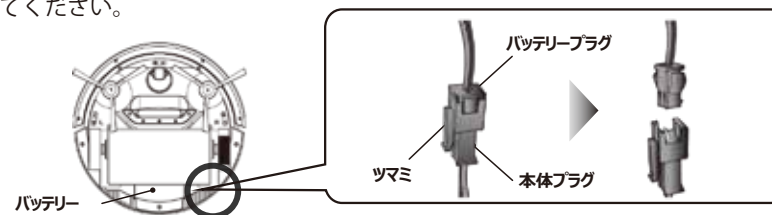
※ バッテリーカバーの取り外しにはプラスドライバーが必要です。



② バッテリーカバーをはずす



③ 下図の丸部分にあるバッテリープラグを本体プラグから抜きます。本体プラグのつまみ下部を押しながら、バッテリープラグの根元を持って上に引いてください。



※ バッテリーの廃棄は、お住まいの自治体の規則に従ってください。

● バッテリーのリサイクルについて

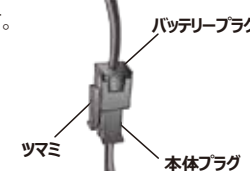
不要になったバッテリーは貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクルにご協力ください。
※ リサイクルに関しては、当社お客様相談窓口へお問い合わせください。



バッテリーの取り付け方

- ① 右図を参照し、バッテリープラグを本体プラグに差し込みます。
- ② バッテリーカバーを取り付けます。

向き方向に注意!



故障かな?と思ったときは

ご使用中に異常が生じたときは、本体の電源を1度切った後、再度電源を入れて動作を確認してください。それでも症状が直らないときは、次の点をお調べください。

こんなときは	ご確認ください
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源が入っていますか。 充電されていますか。 ダストボックス・フィルターが取り付けられていますか。 バッテリーがきちんと装着されていますか。
運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが消耗しています。 →バッテリーの交換をしてください。
ゴミの取り残しが多い 運転音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ダストボックスがゴミでいっぱいになっていませんか。 フィルターが目詰まりしていませんか。 本体裏面にゴミが張り付いたり、回転ブラシにゴミがからまったりしていませんか。
排気におう	<ul style="list-style-type: none"> 湿ったゴミを吸い込んでいませんか。 フィルターを水洗いした後、十分に乾燥させましたか。 フィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。
まっすぐ走行しない	<ul style="list-style-type: none"> 壁沿い・弓字・バンパー走行の3種類の動きをランダムに繰り返します。
後ろに走行してしまう	<ul style="list-style-type: none"> 太陽の光を落下防止センサーが誤検知し、誤作動により後退してしまうことがあります。 →太陽の日差しをカーテンなどで遮光してください。 落下防止センサーが汚れていませんか。
回転ブラシが まわらない	<ul style="list-style-type: none"> 回転ブラシは確実に取り付けられていますか。 回転ブラシに糸くずや髪の毛がたくさん巻き付いていませんか。
階段から落ちてしまう	<ul style="list-style-type: none"> 落下防止センサーが汚れていませんか。 ※ 壁から段差までの距離が50cm以下の場所ではごくまれに後退しながら落下してしまうケースが想定されます。 ※ 床の色が白く、段差が15cm以下の場所では段差として認識せずに落下してしまうケースが想定されます。
本体や充電器が熱い	<ul style="list-style-type: none"> 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。故障ではありません。
うまく充電できない	<ul style="list-style-type: none"> 充電器の電源プラグ・充電プラグはしっかり差し込まれていますか。 充電用ジャックに異物が付着していませんか。 他社製の充電器で充電していませんか。
充電時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 充電残量、使用環境などによって、充電時間が長くなることがあります。 本体を充電中に電源供給が切られた可能性があります。 →電源を切り、充電器の接続をはずし、涼しいところで一日放置してください。

仕様

型番	AIM-RC31	運転時間	最大60分※(バッテリー初期20℃)
本体サイズ	約直径28cm×高さ:約7.5cm	集塵容量	約350ml
本体重量	約1.35kg(バッテリー含)	消費電力(運転時)	約13W
定格電圧(充電器)	IN:AC100V~240V 50/60Hz 0.2A OUT:DC5V 1A	材質	(本体・モップキット)ABS樹脂 (モップクロス)ポリエステル、ナイロン
バッテリー	リチウムイオン電池(7.4V 1800mAh)	原産国	中国
充電時間	約4時間(10℃以上45℃以下)		

保証とアフターサービス

必ずお読みください

■保証について

- **本製品には保証書がついています。**
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- **保証期間はご購入の日から1年間です。**
保証書の記載内容により、ご購入の販売店が修理いたします。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- **保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。**
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはご購入の販売店にご相談ください。弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- **本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。**
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **部品の消耗による部品の交換及びメンテナンスの費用は、保証期間内でも有料となります。**

■アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買上げの販売店に修理を依頼してください。アフターサービスのお申しつけをいただくときは、下記のことをお知らせください。

型 式 …… **AIM-RC31**
故障状態 …… できるだけ詳しく
ご氏名・ご住所・お電話番号

- **アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、ご購入の販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。**
アフターサービスご利用の際に商品梱包箱が必要となる場合がございますので、開封後の商品梱包箱は廃棄せず、保管されることをおすすめします。

■送料規定

- **保証期間中の修理品の送受方法**
原則送料バック方式(お客様にて修理依頼品を弊社修理窓口に発送いただく方法)で、送料は双方元払い(往路:お客様負担、復路:弊社負担)とさせていただきます。

消耗品販売のご案内

<https://www.tsukamoto-aim.co.jp/>

次の部品は消耗品です。破損・摩耗したときは新しい部品に交換してください。(有料)

- **新しい部品をお買い求めのときは、当社のホームページまたは以下のお客様相談窓口までお問い合わせください。**

消耗品名 (AIM-RC31専用)	交換時期の目安
バッテリー	運転時間が著しく短くなったとき(バッテリー寿命の充電目安は約500回です)
充電器(K05S050100J)	破損・紛失したとき
回転ブラシ2個セット	破損・摩耗したとき
ダストボックス	破損したとき
フィルター3枚セット	吸引力が低下したときや、においがするとき
モップキット	破損・紛失したとき
モップクロス3枚セット	摩擦・紛失したとき

※使用環境により異なります。連続運転時間がバッテリー初期20℃の3/5の時間に短縮するまでの充電回数を示します。IEC61960基準による。繰り返しご使用になりますと使用時間が徐々に短くなります。

■お客様相談窓口

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、まずはご購入販売店にお申し付けください。

ナビダイヤル  全国どこからでも **市内通話料でOK**
 **0570-081-634**

※お客様が加入されている電話(NTT以外の一般回線、PHS、およびIP電話など)によっては、ご利用できない場合がございます。その場合は、下記電話番号へお掛けください。

【受付時間】 祝日を除く 月~金 10:00~17:00 (都合によりお休みさせていただく場合がございます)

株式会社ツカモトコーポレーション エイム事業部

TEL:03-3279-1511・1512 FAX:03-3279-1515 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-6-5